

<愛光学園同窓会>

令和6年5月 常任理事会 議事録

- 開催日時： 令和6年5月17日（金） 18：30～19：30
- 開催場所： 愛光学園ドミニカンセンター、ZOOM ミーティング
- 出席者： 別紙 計23名（会場13名+ZOOM10名）
- 司 会： 宮嶋 嘉則 副会長
- 議事録署名人： 檜垣 智成 理事、島田 知明 理事
- 議事録作成者： 森元 志郎 事務局長

I. 会長挨拶（会長）

皆さん、こんばんは、5月常任理事会のご出席ありがとうございます。

これからの2ヶ月、各地区・支部の総会が開催されます。先日の理事会メール稟議で承認されましたように、地区間交流費の補助もして参りますので、積極的に交流していただきたいと思っております。また、担当副会長におかれましては「キャリアデータベース事業」の立ち上げにつきまして着実に進めていただいております。

本日は他にもいくつか審議事項もございます。どうぞよろしくお願い致します。

II. 協議、報告事項

1. 理事会メール稟議 結果報告（事務局長）

先月末に「支部規程」「準支部規程」の項目追加について、理事会メール稟議を行い
送付総数：86、返信総数：66、承認総数：66ということで
以下の項目が追加されました。

「支部規程」

第8条 3 支部長は、各支部間交流補助金として1支部当たり10万円を上限として申請し、本部はその額を支給するものとする。

第10条 新しい支部が設立された時は、設立準備金を支給するものとする。

「準支部規程」

第7条 新しい準支部が設立された時は、設立準備金を支給するものとする

- ・各支部間交流補助金については、同窓会本部会計ですので、8月末までの活動に含まれます。各地区・支部の代表者の皆様におかれましては、積極的に交流していただきたいと思っております。

(会長)

この各支部間交流補助金については、各地区・支部同窓会の交流を目的とした旅費宿泊費に使えるものです。その使い方、割り振り、請求方法などは、各地区・支部にお任せしますが、その補助金総額は各地区・支部それぞれ一年間10万円とさせていただきます。後ほど、申請様式の見本を送らせていただきますが、あくまでも参考ですので、申請書もお任せいたします。

(中部地区代表)

- ・「各支部間交流補助金」についてですが、来週末の中部地区同窓会総会から、次々に他の地区・支部総会が開催されますが、8月末までに使い切って良いということですね。また中部地区同窓会総会が25日に開催されます。これからでも間に合いますので、是非ご申し込み下さい。

(京滋の会代表)

- ・「各支部間交流補助金」のお金の流れですが、他の地区・支部総会に参加した毎にその都度、本部に請求するのか、年度末に10万円を限度に支部の中で精算しておいて、まとめて請求して、その後振り込まれるのか、どのように考えたら良いのでしょうか。

(会長)

- ・今のご質問についてですが、「各支部間交流補助金」というのは各地区・支部間の交流を促進することを目的に9月1日から8月末までの一年間で各地区・支部に10万円ずつ割り当てていこうということです。この利用方法については、各地区・支部の代表の方の権限、裁量の範囲内でやっていただくということ、それから精算方法についてですけれども、特に定めはございません。発生時に都度都度でも、一年間まとめてでも各地区・支部にお任せいたします。この期間内に規程の書式に沿った精算書等で請求していただければ、速やかに本部から振り込ませていただきます。後ほど、事務局から参考書式を送付致します。

(京滋の会代表)

- ・地区・支部の中で、代表派遣した方の費用等は一旦精算しておいて、地区・支部と本部の間で、10万円になるまでの精算を一年間とするという理解でよろしいでしょうか。

(会長)

- ・はい、この流れというのは、本部と地区・支部と間になりますので、各地区・支部の中の会員とのやりとりは、各地区・支部の中でやっていただければと思います。すなわち、各地区・支部の方から本部に請求していただくことになります。都度津度でも、いくつかまとめてでも、一年間まとめてでも結構です。

2. 支部「東北地区同窓会」

- ・立ち上げ発起人会

(筆頭副会長)

- ・5月10日に仙台で開催された東北地区同窓会 立ち上げ発起人会について

支部として設立されていくとの報告がありました。

- ・申請資料について、審議しました。 → 承認されました。

3. 準支部「愛光放射線科医会」

- ・申請資料について、審議しました。 → 承認されました。

(会長)

- ・準支部という制度ができてきまして、今回「愛光放射線科医会」がこういう形で設立したということで、今後、他の医学系の方々にも積極的にグループ化を進めていただくことで、同窓会も益々活性化していけるのではないのでしょうか。

新規の設立に向けて、是非準備をしていただきたいと思います。

(筆頭副会長)

- ・4月5日に高松で「東瀬戸同窓会」が開催されましたが、本来としては、四国各県で準支部が立ち上がって欲しいと思っています。

→ 支部規程、準支部規程により、支部、準支部の設立には、理事会の承認が必要です。
支部「東北地区同窓会」準支部「愛光放射線科医会」共に審議の上、承認されましたので、理事会の承認のため、メール稟議を行います。

4. 各地区・支部補助金について

(事務局長)

- ・毎年、5月末締めとして、各地区・支部同窓会に同窓会本部から補助金を支出しております。前回の常任理事会で、最低保証額それぞれ増額しましたが、5月11日現在の状況を見てもみますと、6月に振り込む最終決定補助額は、最低保証額になると思われます。

5. 卒業50年同窓生の卒業式への招待について

(会長)

- ・今年は、16期生が卒業50年ということで、東京で集まれたということですが、3月には本校でも集まりました。この時にもかなりの人数の方が集まれたということです。他の学校など世の中を広く見てみますと、卒業後節目の年に在校の卒業式に招待して参加するというを行なっている学校もよくあるようです。

50年というのは、大きな節目だと思いますので、卒業50周年の期の皆様を母校の卒業式に招待する仕組みを作れないかと考えております。

今年の3月1日に66期生の卒業式がございました。そこで理事長、校長先生にご提案したところ、ご賛同いただき、前向きな意向を示していただきました。

ということで、同窓会として正式な仕組みづくりをまとめて、学校の方に申し入れをしたいと考えております。あくまでも卒業式は学校行事ですので、学校の最終判断ということになるかと思えます。卒業式に参加するというきっかけで卒業50年の同窓生の方々が集まりやすくなるかと考えてのご提案でもあります。

また、皆様のご意見をお聞かせ願えたらと思っています。

(副会長)

- ・卒業 25 年や 30 年では、まだ現役世代と思います。卒業 50 周年ですと年齢も 68 歳ということで、参加しやすいと思います。

(筆頭副会長)

- ・もし来年の卒業式からという事になりますと、17 期生になります。

(相談役)

- ・様々な大学でも、だいたい卒業 50 年で、招待していると思います。

(会長)

- ・卒業 50 周年の卒業生の席や代表の方にご挨拶を頂くかどうかなど、詳細は、同窓会からの要望を伝えた上で、学校との話し合いの中で今後詰めていきたいと思います。
- 次回の常任理事会が 7 月です、その次の 9 月の常任理事会ぐらいには正式に決めたいと思います。

6. 7 月常任理事会・納涼会について

7 月 19 日 (金) 常任理事会、納涼会：会費 6,000 円で、予定しております。

7. 9 月理事会について

9 月 28 日 (土) ネストホテル松山 (昨年と同じ会場です)

会議：17 時、懇親会：19 時、会費：1,000 円の予定です。

8. キャリアデータベース委員会について

(担当副会長)

- ・キャリアデータベース事業の進捗状況について、資料「キャリアデータベース事業について」「同窓会会員管理 クラウドサービス比較表」そして「見積書」「会員データベースシステム構築 開発 工数明細」に沿って、説明しました。
- ・名称について

これまで「キャリアデータベース」という名称で進めてきましたが、「キャリア」という言葉に抵抗があるかもしれないという意見もありました。

(会長)

- ・ご提案いただいている内容は、従前から「キャリア」という表現はどうかということがございました。それをもって委員会でも協議していただきました。「愛光学園同窓会会員データベース」とするか、どの様にしましょうか。

(相談役)

- ・少し長いと思います。「会員データベース」でも良いのではないのでしょうか。それに愛称をつけても良いかもしれません。

(会長)

- ・外で使うことはないので「愛光学園同窓会」は必要ないかもしれません。「会員データベース」で進めてまいりましょう。

→ 事業の名称を「会員データベース事業」にします。

各地区・支部同窓会総会においてもこの事業名で案内していきます。

(会計担当副会長)

- ・ 事業費用について、会計担当の立場から、創立 70 周年事業予算の余剰もあり、ランニングコストも大丈夫だと思います。ただ、これまでの紙の同窓会名簿は販売をしていましたが、今回のデータベースは、それがなため登録してもらって活用していただくということですから、同窓会費の納入率を上げていくことが必要だと思います。

→ 費用についても意義なく、承認されました。

9. その他

- ・ 九州地区同窓会総会、日程変更

当初は 10 月 5 日（土）でしたが、JC の全国大会が福岡で開催されるという事で 11 月 16 日（土）に変更になりました。

- ・ 2024 年大学入試報告

(同窓会担当教諭)

今年の大学入試結果の報告、説明をしていただきました。

- ・ 66 期各期理事が決まりました。

- ・ 広報委員会からの報告

(相談役)

- ・ 担当副会長に代わって一昨日に行われた広報委員会の報告をします。

今年の同窓会総会が、例年より少し早くなりましたし、以前から「同窓会だより」が届くまで、同窓会総会についてよくわからないという意見もありましたので、今年は「同窓会だより」の編集作業、発行、発送を数週間早めることにしました。

あと、新たに 46 期生の方が加わりました。また、「インテルノス」及び

「同窓会だより」への執筆者の推薦があれば、お知らせいただければ、原稿執筆依頼をさせていただきます。

以上、常任理事会議事録について 議事録署名人が確認致しました。

議事録署名人 檜垣 智成 [確認日：令和 6 年 5 月 28 日]

議事録署名人 島田 知明 [確認日：令和 6 年 5 月 28 日]